様式第25号

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(以下「感染症法」という)第53条の11第1項の規定により、病院の管理者は、入院している結核患者が退院したときは、7日以内に最寄りの保健所長に届け出ることになっています。この用紙にご記入のうえ、届け出をして下さい。
また、感染症法第22条第2項及び同法第26条第1項に基づき、同法第19条、第20条の規定により入院している患者が退院する際にも、本様式にて同様に届け出てください。

結核患者退院届

年　　月　　日届出

患 者	ふりがな 氏名	男・女	生 年 月 日	明・大・昭・平・令　　年　月　日
	住所	TEL（　　）　　－		
病名				
退院年月日		年　　月　　日		
転院		（ あり ・ なし ） ありの場合転院先病院名（　　）		
退院時病状	症状		胸部Xp その他 所見 など	学会分類（　　） 年　月　日撮影
	喀痰 検査	塗　抹：陰性化（あり・なし）　ありの場合〔　年　月　日から〕 培　養：陰性化（あり・なし）　ありの場合〔　年　月　日から〕 薬剤耐性：なし・あり→耐性薬剤（　　）		
	非結核性 疾患判明	同定検査等で疾患の原因が非結核性のものと判明した場合 ・確定診断日（　　年　月　日） ・病　名（　　）		
	意見等 (該当するものに〇)	1．退院要件を満たしたと認める。 (1)薬剤感受性を考慮した適切な治療を行い、喀痰検査結果の陰性化その他の検査所見に基づく総合的な評価により感染性が消失したと認められる (2)二週間に一回喀痰塗抹又は培養による結核菌検査を行い、連続して二回陰性である (3)総合的に判断して周囲に結核を感染させる恐れがなくなった 2．退院要件を満たしたと認められない。 (1) 事故(自己)退院　　年　月　日 (2) 強制退院　　年　月　日 (3) 精神保健法第29条適用　　年　月　日 3．死　亡　死亡日　　年　月　日　死因（　　） 4．非結核性疾患		

届出医療機関所在地

届 出 医 療 機 関 名

管　理　者　氏　名

保健所受付印

備　考